

## フィリピン

### 第2マクタン橋建設事業



本事業により建設された第2マクタン橋

#### [ 借款概要 ]

承諾額/実行額	6,872百万円 / 6,666百万円
借款契約調印	1993年8月
借款契約条件	金利2.0%、返済30年（据置10年）
貸付完了	2000年12月

#### [ 事業概要 ]

国際的な観光地であり輸出産業を中心とした経済発展が進むメトロセブ地域において、セブ島とマクタン島を結ぶ新橋を建設することにより、既存橋梁の慢性的な交通渋滞を解消するとともに、今後の交通量の増加に対処するもの。

#### [ 評価結果 ]

本事業実施前の既存橋梁は、同地域の経済発展を背景として交通量が年11%の割合で急増していた一方、老朽化が進み1990年の台風被害もあって安全性が低下していた。

本事業が完成した1999年に、第2マクタン橋の交通量は46,000台/日に上り、これにより既存橋梁の交通渋滞は緩和され、両島間の交通の流れは大幅に円滑化された。セブ島とマクタン国際空港及び輸出加工区等を結ぶ輸送の効率化は、住民の利便性向上とともに、地域の経済発展に大きく貢献したものと評価される。

なお、本事業は、総延長1,100mの新橋とアプローチ道路（約2.2km）の建設よりなるが、橋梁のタイプについては、空港に近接して高度制限があること等を勘案し、主塔の高さが斜長橋の3分の1以下で、経済性、施工性、景観等の面でも優れた「エクストラドーズド橋」が採用された。これは我が国で開発された技術であり、本事業はフィリピンへの橋梁技術の移転という意味でも意義が大きい。